

平成31年度壬生町一般会計当初予算

100年後の 未来に向けた シナリオ づくり

予算
規模

13,470,000千円

～ 100年後も「みぶ」が元気であり続けるための積極的な投資 ～



壬生町長の小菅一弥です。
平成31年度当初予算を発表させていただきます。平成31年度当初予算は、「住み続けたい。住んでよかった。」そして「住んでみたい。」と思える壬生町の実現を目指した内容となっております。



一般会計の概要説明

平成31年度の壬生町一般会計予算は、13,470,000千円（前年度比7.4%増）で、過去最大の予算規模となりました。

主な要因といたしましては、新庁舎建設事業、下稲葉地区圃場整備推進事業、六美町北部土地区画整理支援事業などの投資的経費が大きく増額となっております。さらに、子どものための教育・保育給付事業（民間保育園開園）、放課後児童クラブ施設整備事業（睦小学校、藤井小学校、民間保育園）、子育て支援センターつばめの新規開設（やすづか保育園跡）、老人保健福祉施設整備事業や国民健康保険特別会計繰出金など社会保障関係経費も増額となっております。

また、新庁舎建設事業においては、基本設計・実施設計の予算を計上するとともに、開発行為に必要な工事及び本体建築工事費の一部を計上したほか、六美町北部土地区画整理支援事業においては、排水管路を完了させるとともに、組合への支援も引き続きおこなってまいります。

歳入では、雇用状況の改善による個人住民税の増加やみぶ羽生田産業団地進出企業の操業による法人住民税及び固定資産税の増加が見込まれ、自主財源の確保が進んでいくとみられます。しかしながら、税収の増加により地方交付税の大幅な減収が見込まれることなどから、引き続き財源確保は厳しい状況にあります。臨時財政対策債については、他の町債の借入状況及び公債費の償還状況を考慮して、前年比1億円増（2億円⇒3億円）にて借入をし、不足する財源については、財政調整基金等の取崩しで対応しております。

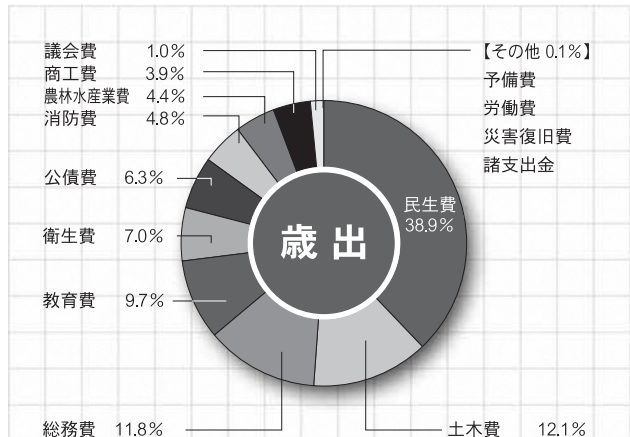
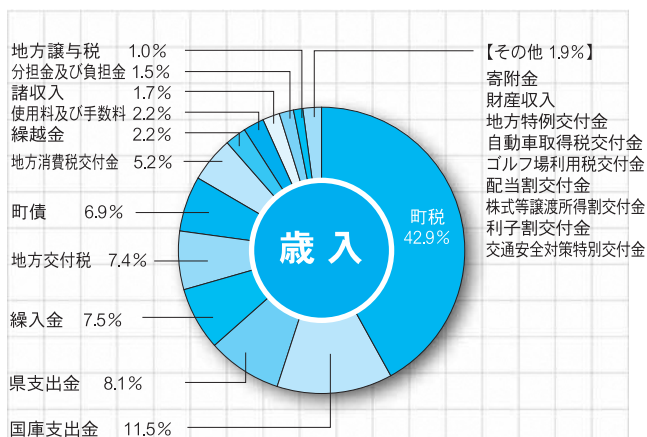
以下、款別の予算額や主な重点事業及び新規施策等については、次頁にてご紹介させていただきます。



一般会計 歳入 歳出 款別集計表

歳 入 (単位:千円)				
款	本 年 度		対前年度 増減	対前年度 比(%)
	予算額	構成比(%)		
1 町 税	5,781,973	42.9	442,381	108.3
2 地 方 譲 与 税	140,001	1.0	1	100.0
3 利 子 割 交 付 金	8,000	0.1	0	100.0
4 配 当 割 交 付 金	20,000	0.1	5,000	133.3
5 株式等譲渡所得割交付金	10,000	0.1	0	100.0
6 地方消費税交付金	704,000	5.2	52,800	108.1
7 ゴルフ場利用税交付金	27,000	0.2	△ 4,000	87.1
8 自動車取得税交付金	36,741	0.3	△ 3,259	91.9
9 地方特例交付金	44,667	0.3	19,667	178.7
10 地 方 交 付 税	990,000	7.4	△ 562,000	63.8
11 交通安全対策特別交付金	4,000	0.0	△ 1,000	80.0
12 分担金及び負担金	196,134	1.5	△ 10,984	94.7
13 使用料及び手数料	292,097	2.2	10,428	103.7
14 国 庫 支 出 金	1,542,665	11.5	6,247	100.4
15 県 支 出 金	1,093,727	8.1	118,301	112.1
16 財 産 収 入	51,743	0.4	19,955	162.8
17 寄 附 金	60,003	0.4	0	100.0
18 繰 入 金	1,011,523	7.5	513,332	203.0
19 繰 越 金	300,000	2.2	0	100.0
20 諸 収 入	224,326	1.7	13,731	106.5
21 町 債	931,400	6.9	309,400	149.7
合 計	13,470,000	100.0	930,000	107.4

歳 出 (単位:千円)				
款	本 年 度		対前年度 増減	対前年度 比(%)
	予算額	構成比(%)		
1 議 会 費	133,664	1.0	82	100.1
2 総 務 費	1,588,034	11.8	294,423	122.8
3 民 生 費	5,240,595	38.9	291,729	105.9
4 衛 生 費	947,908	7.0	△ 37,350	96.2
5 労 働 費	157	0.0	80	203.9
6 農 林 水 産 業 費	589,129	4.4	40,762	107.4
7 商 工 費	525,020	3.9	16,475	103.2
8 土 木 費	1,626,001	12.1	240,016	117.3
9 消 防 費	647,898	4.8	14,232	102.2
10 教 育 費	1,305,943	9.7	30,140	102.4
11 災 害 復 旧 費	6	0.0	0	100.0
12 公 債 費	845,642	6.3	39,411	104.9
13 諸 支 出 金	3	0.0	0	100.0
14 予 備 費	20,000	0.1	0	100.0
合 計	13,470,000	100.0	930,000	107.4



歳入合計 134億7千万円

歳出合計 134億7千万円

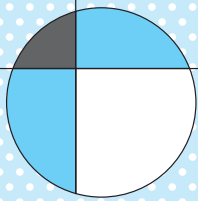
【特別会計】

会 計 名	予 算 額	対前年度比
国民健康保険特別会計	43億5,946万1千円	103.2%
公共下水道事業特別会計	15億6,351万円	107.5%
奨学資金特別会計	380万1千円	91.6%
介護保険事業特別会計	30億1,028万7千円	105.9%
農業集落排水事業特別会計	4億1,473万9千円	121.1%
後期高齢者医療特別会計	4億6,126万円	107.9%

【企業会計】

水道事業会計	予 算 額	対前年度比
収益的収入	6億8,749万7千円	106.1%
収益的支出	4億9,692万6千円	100.0%
資本的収入	2億4,785万円	335.4%
資本的支出	8億3,948万1千円	182.1%

* 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金取り崩し額及び当年度分損益勘定留保資金等で補っています。



平成31年度 主要な施策の概要

基本姿勢

1

みんなでつくる 住み続けたいまち

- 第6次総合振興計画後期基本計画等策定事業【新規】
4,407千円
前期基本計画が平成32年度で終了し、平成33年度から後期基本計画がスタートするにあたり、社会情勢の変化や住民ニーズの多様化を踏まえた計画策定を行う
〔債務負担行為平成31-32〕
- コミュニティセンター維持管理事業 2,094千円
・陸地区コミュニティセンター耐震診断業務委託料《新規》
638千円
昭和55年に建築された建物であるため、施設の適正な維持管理を行うため耐震診断を実施
- いきいきふれあい応援事業の継続実施（自治会活動支援）
8,690千円
住民が主役の地域づくりを行う自治会活動支援を継続実施

- 新庁舎建設事業【拡大】 319,719千円
現在の役場本庁舎は耐震基準を満たしていない状況にあり、災害時にも継続した行政サービスを提供するため、防災機能を強化した新庁舎の建設を目指す
〔継続費平成31-33 事業費3,516,800千円〕
- 町有土地・建物及び職員駐車場管理事業 22,000千円
・新庁舎用職員駐車場測量設計業務委託料4,290千円
・しもだい保育園解体工事等 11,407千円
- 本庁舎跡地利活用検討事業【新規】 332千円
外部検討委員会を組織し、庁舎跡地の再整備及び中心市街地全体の活性化を図るための活用方法について検討
- 参議院議員通常選挙費 15,599千円
参議院選挙より、投票所を19カ所から13カ所に集約し、投票事務の合理化を図る

基本姿勢

2

みんなが安全で安心して暮らせるまち

- 避難所通信環境整備事業 4,533千円
・避難所通信環境整備工事《新規》 4,051千円
町指定の避難所（7箇所）に公衆無線LAN環境を整備し、災害発生時の情報伝達手段確保、災害対応の強化を図る
- 消防団員募集事業【新規】 261千円
消防団員の積極的な確保を図るため、ポスター及びチラシを作成し、啓発活動をおこなう

- 災害対策事業 3,433千円
・防災士養成事業補助金 711千円
地域防災の核となる防災士の資格取得を推進する
- 交通指導員配置事業【拡大】 9,683千円
町内各所で通学路の立哨をおこなっている交通指導員について、1名増員を行い交通安全の向上を図る

基本姿勢

3

みんなで支え合い 健康で元気に暮らせるまち

- 働き盛り健康宣言事業 106千円
健康づくりに意欲的な事業所・団体等に対して、認定証を交付するとともに、事業所等の取組をPR
- 成人予防接種事業 40,597千円
・風疹抗体検査《新規》 10,497千円
・風疹予防接種《新規》 1,231千円
風疹の新たな対策として、感染リスクが高いとされる39～56歳男性を対象に平成31年度から約3年間、免疫の有無を調べる抗体検査とワクチン接種を原則無料で実施
- 介護サポート24サービス事業【新規】 2,200千円
在宅で介護をおこなっている家族や介護者の負担軽減を図るため、高齢者の短期間の宿泊及び食事の提供を、町単独事業として実施
- 家庭介護者助成金交付事業【新規】 6,480千円
在宅で介護をおこなっている家族や介護者に助成金を交付し、身体的精神的負担軽減を図る。介護保険特別会計（地域支援事業）から一般会計に移行し、交付金額を見直しのうえ継続
- 老人保健福祉施設整備事業【新規】 75,244千円
第7期高齢者保健福祉計画に基づき、認知症高齢者グループホーム1施設（9床）、小規模多機能型居宅介護拠点施設1施設（9床）の整備を進める
- 就労支援施設改修等工事【新規】 23,414千円
・屋上防水・外壁塗装工事 22,680千円

- 「就労支援施設むつみの森」及び「こども発達支援センタードリームキッズ」の改修を実施
- こども医療費助成事業 159,845千円
窓口払いを必要としない現物給付を中学3年生まで実施、子育て環境の充実のため保護者の負担軽減を図る
- 子どものための教育・保育給付事業【拡大】 1,193,530千円
町在住児童を保育・教育する町内外の保育園及び認定こども園等への委託費及び負担金。民間1園が新規開園
- 放課後児童健全育成事業【拡大】 86,697千円
壬生小学校ベリーキッズクラブで1単位の増、羽生田小学校放課後児童クラブ及び藤井小学校放課後児童クラブを新たに開設し、子育て環境のさらなる充実を図る
- 放課後児童クラブ施設整備事業 86,525千円
睦小学校睦っ子児童クラブを学校敷地内に新たに建設し、増加している保育希望に対応（木造2階建て・2単位分）
藤井小学校放課後児童クラブを校舎内に新設
民間保育園において、放課後児童クラブを建設
- 子育て支援センターつばめ管理運営事業【新規】
2,222千円
- 子育て支援センターつばめ改修等工事【新規】
21,824千円
平成30年度をもって閉園となるやすづか保育園を改修し、新たに子育て支援の拠点施設を設置。新施設に「一時預り保育」と「ファミリーサポートセンター」を集約する

- 六美町北部土地区画整理支援事業【拡大】 168,416千円
 - ・排水管路築造工事 69,407千円
 - ・都市計画道路整備費補助 18,000千円
 - ・六美町北部土地区画整理組合補助金 81,000千円
- 幹線道路の整備推進【拡大】 255,620千円
 - ・幹線道路の整備により安全で円滑な交通の確保を図る
 - 二級町道53号 159,750千円
 - ⇒壬生高校周辺の道路及び歩道の整備
 - 町道2-279号 38,000千円
 - ⇒パンダイミュージアム周辺の道路整備
 - 一級町道9号 41,870千円
 - ⇒北小林地内の道路及び歩道の整備
 - 二級町道56号 16,000千円
 - ⇒下稲葉地区内の道路及び歩道の整備
- 町道修繕事業【拡大】 170,366千円
 公共施設等適正管理推進事業債（道路長寿命化事業）を導

- 入し、老朽化対策（舗装の修繕）を推進。舟町通り他
- 町道保全事業 32,000千円
 国庫補助金を導入し、幹線道路の交通安全施設を整備
- 1市2町連携プロジェクト 5,183千円
 ・広域バス実証運行事業負担金《新規》 5,173千円
 獨協医科大学付属病院・おもちゃのまち駅をJR石橋駅とつなぐ公共交通ネットワークの構築において、広域バスにて実証運行を行う
- 冠水軽減対策事業【新規】 4,312千円
 ・設計及び地質調査業務委託料 4,312千円
- 空家対策事業 3,464千円
 ・空家解体事業補助金 1,500千円
 ・空家バンクリフォーム補助金 1,800千円
 倒壊の恐れのある家屋の解体費用等の一部を補助するとともに、登録された物件のリフォーム工事に対する補助

- 東雲公園改修等工事【新規】 29,870千円
 左岸南トイレの整備を行い、公園利用者の利便性向上を図る
- 聖地公園改修等工事【新規】 15,051千円
 第2工区において園路ダスト舗装を行い、墓園利用者の利便性向上を図る

- 一般廃棄物処理計画等策定事業【新規】 2,640千円
 壬生町、宇都宮市、上三川町で形成する『宇都宮地域循環型社会形成地域計画』の第2期計画を策定する
- 清掃センター基幹的設備改良事業 9,482千円
 ・基幹的設備改良工事発注仕様書作成等業務委託料 9,482千円
 平成32年度からの工事着手において仕様書を作成

- 企画展等開催事業 2,000千円
 郷土の偉人顕彰作業全国藩校サミットプレイイベント「壬生町民」1,000人、の論語大朗読」を開催
- 全国藩校サミット事業 1,542千円
 平成32年度に第18回全国藩校サミット・壬生大会の開催が予定されることから、平成31年度大会の視察及び開催PR物品の作成
- 小規模特認校設置事業【新規】 148千円
 羽生田小学校において、小規模特認校制度が開始となる
- 中学校学校事務共同実施事業 9,082千円
 ・校務支援システム関係経費《新規》（初期費用・通信費・使用料6ヶ月含む） 7,591千円
 町内全小中学校に校務支援システムを導入し、通知表や指導要領の作成をサポートし教職員の事務負担を軽減働き方改革を推進する
- 小学校・中学校施設改修等工事 64,406千円
 壬生小学校及び壬生中学校のトイレ洋式化等
- 小学校校舎リース事業 13,284千円
 児童数が増加している安塚小学校において、第2増設校舎を建設（リース）し、平成32年度から供用開始する〔債務負担行為平成31-36〕
- 運動場改修等工事 27,488千円
 ・南部運動場トイレ建設工事《新規》 20,570千円

- 総合運動場駐車場整備事業 38,000千円
 ・総合運動場駐車場整備工事 38,000千円
 平成34年の「いちご一会とちぎ国体」開催に向けて駐車場を拡張する
- 学校体育施設改修等工事【新規】 13,401千円
 ・壬生中学校グラウンド夜間照明新設工事 13,401千円
 学校体育施設開放事業による夜間使用の利用増加を図る
- 壬生町ロゲイニング開催支援事業【新規】 180千円
 「ランニング」と「スポーツクライミング」を中心に、観光資源の活用をプラスした「ロゲイニング」を開催する
- 栃木国体開催準備事業【新規】 1,946千円
 平成34年の国体開催に備え、町国体実行委員会を組織し、国体視察・調査・検討・PR活動を行う
- 放課後子ども教室事業【拡大】 2,107千円
 地域住民の協力のもと、放課後に学校のすべての児童を対象とした放課後子ども教室を開設
- 外国語指導助手配置事業 24,498千円
 英語教育の充実を図るため、小中学校全学年において外国語活動を実施し、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむため、ALTの派遣（7名体制）を継続実施

- ブランド推進事業 3,195千円
 ・みぶブランド推進協議会補助金《拡大》 2,595千円
 みぶブランド逸品づくり「大名料理」のPR活動を強化
- 商工総務事務費 1,009千円
 ・産業基盤整備調査業務委託料《新規》 767千円
- 産業振興奨励事業 245,860千円
 みぶ羽生田産業団地進出企業への用地取得奨励金等
- 中小企業融資制度事業【拡大】 143,155千円
 新規に「小規模企業者に対する融資制度」、「事業継承を支援する融資制度」を拡充、また保証金についても補助を行い、小規模企業者の経営改善等を図る
- 下稲葉地区圃場整備推進事業【拡大】 93,235千円

- ・農地整備事業（経営体育成型）町負担金 85,000千円
 ・下稲葉地区圃場整備事業事務費補助金 8,046千円
- 農業構造改革対策事業 16,899千円
 ・地域営農パワーアップ事業補助金《新規》 10,000千円
 地域営農の重要な担い手である農業法人・営農集団等の経営基盤の強化と継承者（後継者）の育成を図るため、大型農業機械等の導入補助を、町単独で新たに開始する
- 中高年者就職合同面接会開催事業【新規】 80千円
 中高年対象の就職面接会を開催し、求職者に対する町内産業の周知を行うと共に、町内企業の雇用促進を図る

壬生町創生総合戦略

- 移住支援事業【新規】 2,000千円
 地方創生推進交付金「わくわく地方生活実現政策パッケージ」を導入し、東京圏在住者のU・Iターンを支援